



# 信濃グランセローズ 快進撃!

2007年に「北信越BC(ベースボール・チャレンジ)リーグ」が開幕してから、11年目。今年、信濃グランセローズは、悲願の西地区後期初優勝に続き、西地区の初優勝も果たしました。

今回の特集では、信濃グランセローズについて振り返ります。



プロ野球独立リーグ  
2017 ルートインBCリーグ  
西地区 (ADVANCE-West)

## 後期 初優勝! 地区 初優勝!



## 11年間の戦績

年	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
前期	3位	3位	3位	2位	2位	2位	3位	3位	2位	3位	2位
後期		3位	3位	3位	2位	2位	2位	2位	4位	2位	<b>優勝</b>

2007年 開幕戦は6,832人が長野オリンピックスタジアムに来場（4チーム1期制）

2008年 福井と群馬が加入し、2地区前後期制へ。

2012年 通期勝率2位で初プレーオフ進出。3戦全勝の条件で、初戦敗退。

2015年 武蔵と福島が加入し、全8球団へ。

2017年 栃木と滋賀が加入し、全10球団へ。前期は、球団記録の11連勝もあったが2位。そして後期、着実に白星を重ね、最後は10連勝で悲願の初優勝。続く地区チャンピオンシップ（2戦先勝）では、前期優勝の富山に2連勝し、**西地区 優勝**を決めた。

## 10年前（2007年）中野市では



◀ 1月23日、信濃グランセローズ公式練習グラウンド決定記者会見（内定は2007年1月19日）。中野市がホームタウンとなりました。



▶ 3月22日、信濃グランセローズ歓迎会。約400人の市民と選手たちが交流しました。



◀ 3月31日、信濃グランセローズ歓迎会パレード。翌日には、中野市営野球場での練習を開始しました。



▶ 7月14日、中野市営野球場での初公式戦。雨天であったが、約1,900人の満員となり、中野陣屋前広場で大型画面を使った生中継が行われました。始球式の投手は、当時の青木市長が務め、試合は6-3で信濃が新潟に勝利しました。

